

大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会
令和元年度第1回会議 公開審議会 議事録

1 委員の出欠

出席委員（敬称略）

委員 長	菊 本	舞	委員	久 本	たき子
委員	後 藤	文 夫	委員	長 瀬	ちえ子
委員	高 木	誠	委員	新 田	米 子
委員	大 塚	和 美			

欠席委員（敬称略）

副委員長	小 林	昌 廣	委員	金 山	幸 生
委員	柳 瀬	文以智			

2 事務局出席者

かがやきライフ推進部長	豊 田	富士人
市民活動推進課課長	杉 田	昭 子
市民活動推進課主幹	國 枝	義 典
市民活動推進課主査	後 藤	実穂子
市民活動推進課主任	大 橋	良 太
市民活動推進課主事	末 永	徳 夫

3 その他出席者

男女共同参画推進室長	三 浦	陽 子
------------	-----	-----

4 出席団体

里山の魔女ルカ
産前産後ケアあっぷる
ぎふ絵本づくりの会
大垣ビデオ
みんなの未来をつくる会
特定非営利活動法人LEGARE04
S&D
サツキマスレズレクション
おむすび博プロジェクト
キッズワークエキスポ実行委員会

特定非営利活動法人クローバ西濃支部
多良歴史同好会
ふるさとから教育を語る会

9時15分

菊本委員長

おはようございます。本日はご多用のところ、令和元年度「大垣市市民活動助成事業」「大垣市市民提案事業」公開審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

私は、大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会の委員長を務めております菊本でございます。どうぞよろしく願いいたします。

さて、本日は、市民活動助成事業、市民提案事業に応募された団体からプレゼンテーションをしていただきます。熱意あふれるプレゼンテーションを期待しておりますので、よろしく願いいたします。

委員の皆さまにおかれましては、団体のプレゼンテーションに対するご意見やご質問をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いします。

それでは、はじめに公開審議の進め方についてご説明させていただきます。公開審議は、お手元にごございます資料に従って進めさせていただきます。団体からのプレゼンテーション時間は5分以内とさせていただきます。残り1分になりましたら、事務局からチャイムを1回鳴らしてお知らせいたします。また、5分になりましたらチャイムを2回鳴らしてお知らせいたしますので、時間内でプレゼンテーションを終了していただきますようお願いいたします。その後、事業の協働先の市の担当課からの意見を事務局より報告いただき、委員の皆さまから質疑をいただきたいと存じます。質疑応答時間は5分以内とさせていただきます。また、お手元にお配りしてございます「審議評価表」につきましては、各団体の質疑応答の後、ご記入をいただきたいと存じます。随時事務局にて回収し、集計させていただきます。回収箱をお席に設置させていただいておりますので、ご記入が済みましたら、回収箱の中へお入れいただきますようお願いいたします。評価表のご記入時間は2分以内とさせていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから「公開審議」を始めます。

はじめに「市民活動助成事業 初めの一步助成」への応募団体の方からプレゼンテーションをしていただきます。資料No.1、里山の魔女ルカさんの「かみいしづ里山マルシェ2019 spring」事業です。里山の魔女ルカさん、よろしくお願いいたします。

※里山の魔女ルカ：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

事業の協働先の上石津地域事務所地域政策課より、意見をいただいていますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

里山の魔女ルカが企画提案する「かみいしづ里山マルシェ2019 spring」は、2016年から事業がスタートし、小規模なフリーマーケットとして、これまで3年で計12回開催されてきました。

今回、新たに本市とのコラボイベントとして開催することにより、移住相談会や空き家見学会、上石津地域の特産品PR等の内容が追加され、地域の課題・ニーズに対応した地域社会に貢献するイベントとして公益性が増しています。また、アトラクションとして地元バンドの演奏や地元有志の読み聞かせを実施することにより、子育て世代や若者等にも参加しやすい、より広く市民に開かれたイベントとなっています。

こうした取り組みを継続・充実させていくことにより、上石津地域の魅力発信、交流人口の増加につながることを期待されます

よってこの事業は妥当であると思われます。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまの団体のプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

私から1点質問ですが、移住相談会や空き家見学会、多良の歴史なども盛り込んだ形での里山マルシェの展開を計画されていると伺ったのですが、収支予算書に、新聞の折り込みチラシとして1万5千部とありますが、どちらのエリアに折り込みをされるのでしょうか。

里山の魔女ルカ

大垣市、養老町、垂井町、関ヶ原町、それと上石津は地理的に三重県のいなべ市に隣接していますので、そちらにも折り込みたいと考えています。

菊本委員長

移住となりますと、都市部の方がターゲットになると思いますが、そこへのPRというのはどのようにお考えですか。

里山の魔女ルカ

都市部の方に関しては、マルシェの出店者の募集もそうですが、ほとんどフェイスブックなどSNSを通じての周知と、私の仕事の関係で関わりのある名古屋市の情報誌に掲載していただくようお願いしています。

高木委員

これまでいろいろなマルシェを企画されてきて、移住・定住に繋がりそうな話はあったのでしょうか。

里山の魔女ルカ

これまでマルシェの中で具体的に移住・定住に繋がったということはありませんでしたが、そもそもの出発が交流人口を増やしたいということだったので、上石津に来ていただき、マルシェだけでなく上石津の魅力を知っていただくきっかけになればと考えています。目に見えて移住・定住というのは難しいかもしれませんが、リピーターの方もみえるので、一定の効果はあると思います。

菊本委員長

そろそろ時間ですが、いかがでしょうか。

それでは以上をもちまして、里山の魔女ルカさんのプレゼンテーションを終了します。ありがとうございました。

それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.2、産前産後ケアあっぷるさんの「ママのためのウィメンズヘルスケア～おおがき産後ケアの日」事業です。産前産後ケアあっぷるさんよろしく願いいたします。

※産前産後ケアあっぷる：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の保健センターより、意見をいただいていますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

本市では、すでに、大垣市子育て講座の1つのメニューとして、子どもと母親を対象としたバランスボールの講座などを実施しているため、子育て講座

の担当課である子育て総合支援センターと調整が必要だと考えます。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いしたいと思います。

新田委員

あっぷるさんの事業の目的に賛同するものなのですが、関係所属からご意見がありましたように、市で行っている同様の講座と比較したときに、あっぷるさんの事業にはどのような特色があるのか、もう少し詳しくお聞かせください。

産前産後ケアあっぷる

はい、ありがとうございます。現在子育て支援センターの方でも、イベント的に年1回か2回ほどは開催させていただいておりますが、その時間だけでは伝え切れない部分もあるので、定期開催・継続的に、毎回テーマを変えて実施したいと考えています。

大塚委員

地域でも依頼をしたら、単発的でも出前講座としてやっていただけますか。

産前産後ケアあっぷる

はい、大丈夫です。

大塚委員

会場もこちらで指定したところに来ていただけるということですか。

産前産後ケアあっぷる

はい、そうです。

長瀬委員

子育て世代としてではないですが、実際バランスボールの講座を受けたことがあります。講師の方もわかりやすく説明いただき、1時間ほどバランスボールに乗って、とてもいい運動になりましたので、うつになりやすい親さんたちのためにも、ぜひ実施していただきたいと思います。ママフォローの保育士として1名とありますが、例えば20名の参加者の方が全員赤ちゃん連れだった場合に1名の保育士で対応できますか。

産前産後ケアあっぷる

基本的にはお子さん連れでも参加できるというのがメリットではありますが、子育て自体は一人ではできないので、自分のお子さんを誰かに頼んで預けるという練習も兼ねて、別室ではなく同室で必要なときだけ預けることのできる託児サービスとして用意しています。そこから市のサービスのファミリーサポートや一時保育などを利用して、お母さんたちがみんなで育児をするというきっかけづくりになればと考えています。

菊本委員長

ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

以上をもちまして、産前産後ケアあっぷるさんのプレゼンテーションを終了します。ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、市民活動助成事業への応募団体のプレゼンテーションに移っていきたいと思います。資料No.3、ぎふ絵本づくりの会さんの「大垣むかし話」絵本づくり教室開催事業です。ぎふ絵本づくりの会さんよろしくお願いいたします。

※ぎふ絵本づくりの会：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の市民活動推進課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

絵本作りを通して、地域の歴史や文化に触れるというアイデアは、大垣が舞台となっている民話を知ること、大垣への愛着をもつことや、地域のよさを見直すきっかけとなるため、公益性があり、市民活動団体ならではの発想を生かした事業です。

事業の対象者は市民や親子を想定していますが、それぞれの参加者の個性がでる1冊の絵本を完成できるよう、また、子どもも楽しみながら参加できるよう、読み聞かせを加え、話のイメージを膨らませる、作品作りの工程に自由度を持たせるなど、参加者の感性を大事にし、参加者が最後までやりきることができるやり方を工夫していただきたいと思います。

また、前回の助成事業でも同様の企画内容でありましたが、最後まで受講した参加者が少なく、費用対効果で課題があるため、再検討していただきたいと思います。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、委員の皆さまからのご質問等がございましたらお願いしたいと思います。

新田委員

前回も同様の企画をされて、最後まで受講する参加者が少ないという課題があったということですが、その点についてどのようにお考えで、今回はどのように改善されるのですか。

ぎふ絵本づくりの会

前回は大垣の中心部で開催したのですが、今回はこちらから出向いて東西南北の地区センターで2回ずつの8回と中心部で2回という会場での開催を計画しています。

新田委員

開催場所の問題だったということですか。参加者は親子ですか。

ぎふ絵本づくりの会

親子です。

新田委員

どのくらいの年齢の方が対象ですか。

ぎふ絵本づくりの会

小学校低学年の方です。

新田委員

よほどの指導者の方でないと、小さい子なので飽きっぽいと思うのですが。

ぎふ絵本づくりの会

保護者の方がいますので。

新田委員

子どもが楽しくないと続かないと思いますので、上手な講師の先生にお願い

するとか、工夫をしていただく必要があると思うのですが。

ぎふ絵本づくりの会

前回、2時間楽しく書いてくれていましたので、問題ないと思います。

新田委員

時間は短縮されないのですか。

ぎふ絵本づくりの会

2時間は欲しいので、短縮しないです。それから水彩画ですので、会場に水がないとトイレに行き来する余分な時間がかかりますので、水差しはこちらで用意して余分な時間がかからないようにしたいと思っています。

新田委員

せっかく親子で参加していただくので、特にお子さんに喜んでいただけるような工夫を今後もしていただけたらと思います。

ぎふ絵本づくりの会

前回は、最後に展示会をして、展示会後に作品を返却して、快く参加していただけたので、今回も考えたいと思います。

長瀬委員

資料には20ページの絵本を作成するとありますが、先ほどの説明では10ページと説明されましたがどちらでしょうか。

ぎふ絵本づくりの会

20ページの本のうち、絵のページに関しては、10ページあります。参加者には、あらかじめ用意された物語の原画と、塗り絵ができるページそれぞれ10ページを配布します。

長瀬委員

参加者の20組というのは、同じ参加者の方が、1回目から10回目まで通して、参加されるという想定ですか。

ぎふ絵本づくりの会

はい、受講料は継続して参加されることを想定しています。

長瀬委員

では、1回しか参加されない方も参加費は2千円ということですか。

ぎふ絵本づくりの会

そうです。全10回参加できなかつた方にも、資料は20ページ分お渡しします。

長瀬委員

参加募集チラシの1万5千枚は、単価も高いのですが、どちらに配布をする予定ですか。

ぎふ絵本づくりの会

約1万枚を大垣市の小学校の全児童に配布する予定です。

菊本委員長

よろしいでしょうか。

では以上をもちましてぎふ絵本づくりの会さんのプレゼンテーションを終了させていただきます。ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.4、大垣ビデオさんの「第1回大垣映像祭事業」です。大垣ビデオさん、よろしく願いいたします。

※大垣ビデオ：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の市民活動推進課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

第1回大垣映像祭の開催は、以前開催されていた西濃映像祭を復活することで、市内視聴覚団体活動を継承していくため、実行委員会を立ち上げ、企画されたものであり、地域の視聴覚団体の活性化を促すことが期待される事業です。

今回の映像祭は、広く映像作品を募集されるということですが、作品のテーマが自由であるため、大垣に関連するテーマで映像祭を開催していただきたいと思っております。

また、募集があった優秀な映像作品の発表が中心であるため、事業の目的や開催する意義について再検討し、事業を再構築していただきたいと思います。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

高木委員

今もご意見にありましたが、テーマを自由にしますと、大垣に関係ないものも応募があるかと思いますが、何か大垣に関連したテーマを設けて行われるというのはいかがですか。

大垣ビデオ

テーマをこちらで勝手に決めますと、非常に制約を与えます。ですから、広く大垣市民の皆さまから、題材を自由にして好きなものを選んで、出していきたいと思い、ホームページ、広報おおがき、その他のチラシ・ポスターにおいても題材を自由にさせていただきたいと思っています。

菊本委員長

ほかいかがでしょうか。それでは私からも1点お伺いしたいのですが、映像を募集して映像祭を行われるということですが、例えば映像の編集方法や映像の作り方の講座をあわせて行われるというのはお考えではないですか。

大垣ビデオ

実は、市民活動推進課のかがやき成人学校で講師をする準備をしていますので、「スマホ・ビデオ」のテーマを決めながら、若い方々に撮ったものを編集して、誰が見ても見やすい、あるいはユーチューブに投稿できるような講座をできるように現在準備を進めております。大垣映像祭が大垣市の一つの目玉になりますように、私たちは覚悟を決めておりますので、よろしく申し上げます。

久本委員

収支予算書のところで、スタッフベストというのは必要ですか。

大垣ビデオ

背中面に「大垣映像祭」と入れることで、ご来場の方がすぐスタッフとわかるようなベストを用意したいと思います。

菊本委員長

ありがとうございました。

では以上をもちまして大垣ビデオさんのプレゼンテーションを終了させていただきます。ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.5、みんなの未来をつくる会さんの「共生社会の在り方についての【対話】の輪を広げよう～「誰もが過ごしやすい場づくり」に活かす～」事業です。みんなの未来をつくる会さん、よろしくをお願いいたします。

※みんなの未来をつくる会：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の障がい福祉課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

本市では、発達障がい児の早期発見・早期支援のため、保健・医療・福祉・保育・教育が連携し、乳幼児期からの一貫・継続した支援に努めています。支援機関と家庭の連携・協力が適切な支援には必要で、保護者等の理解促進も重要だと考えています。

核家族化や地域の繋がりが希薄化する中、保護者が悩み、市に相談される事例もあり、先輩保護者に気軽に相談ができることは、悩んでいる保護者の心のケア・理解促進に繋がるものと思います。団体の会員数も多く、事業実施の成果も確認できます。

交流ワークショップや勉強会は少ない費用で実施できますので、事業の継続性も高いと考えます。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

では、私から1点お伺いしたいのですが、市民活動助成としては今回が3回目ということで最後になるかと思いますが、今回助成希望額としては15万円程度あげていただいておりますので、市民活動助成がなくなると、次年度以降どのように自立してまかなっていくかということが課題になるかと思いますが、次年度

を見据えてどのようにお考えですか。

みんなの未来をつくる会

3年間講演会を開催してきて、継続して参加いただける方の割合も増えてきていますので、参加費の見直しを行いたいと考えています。

また、今まで会員の年会費をとっていなかったもので、今後は年会費を設定することも考えていきたいと思えます。

菊本委員長

ありがとうございます。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。みんなの未来をつくる会さん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.6、特定非営利活動法人LEGARE04さんの「サッカー・ボール運動で元気一杯キッズ育成」事業です。特定非営利活動法人LEGARE04さん、よろしくお願ひいたします。

※特定非営利活動法人LEGARE04：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の社会教育スポーツ課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

子どもの運動離れによって、体力や運動能力の低下が心配されており、本市としても、運動が好きな子や生涯にわたって運動を続ける子を育むため、子どもや保護者が気軽にスポーツに親しめる環境づくりなどに力を入れています。

こうした中、本事業は、幼少期の子どもたちを対象とし、様々なボール運動などを通じてスポーツの楽しさを実感することができるものであり、これからスポーツを継続していくきっかけとなるほか、運動能力の向上や、協調性・自主性などの心の成長にもつながっていくものと考えます。

本事業への助成を継続することで、幅広く事業をPRでき、申請団体がサッカー指導などを通じて培ってきたノウハウを十分に生かしながら、より充実した内容での事業継続が可能であると考えます。また、本市が進めている少年期

のスポーツ活動の推進にも、大きく貢献することが期待できます。

よって、この事業助成は妥当であると思います。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、質問等がございましたらお願いいたします。

新田委員

事業内容が、サッカーだけではなくて、低学年児童も意識した鬼ごっこなど、いろいろなものを盛り込んで計画されていることはとても良いことだと思います。各教室15名程度の参加を予定しているようですが、この人数は今年の教室入会者からはじき出したのでしょうか。

特定非営利活動法人LEGARE04

基本的に教室で指導しているのが私だけなので、経験上15名～20名が上限ということで、15名程度としています。

新田委員

希望者はもっと多いのですか。

特定非営利活動法人LEGARE04

20人近くになるときもありますが、できるだけ参加していただけるように、制限はしていません。

新田委員

指導者の仲間は増えませんか。

特定非営利活動法人LEGARE04

平日はなかなか難しいですが、休日は仕事をされている方も手伝いに来てくれています。参加者が増えれば、OBの学生にお願いすることも可能ですが、今のところは希望人数もそこまで多くないので、対応できています。

新田委員

仲間が増えると良いですね。がんばってください。

高木委員

休日も事業を行われるという計画をされていますが、30年度は週3回平日に実施されていて、今年度の収支予算書を見ると、月12回とありますが、こちら

は休日の分も入っているのでしょうか。

特定非営利活動法人LEGARE04

サッカー場で行うのが休日です。総合体育館の方が平日です。

高木委員

休日というのはサッカー場での開催ということでしょうか。

特定非営利活動法人LEGARE04

そうです。平日は、夕方の時間帯に行うので、暗くなってきましたと外では難しいことから、総合体育館で、休日は昼の時間帯に行うので、外の会場を考えてサッカー場としています。

後藤委員

スポーツクラブは他にもあると思うのですが、それとの関連や位置付けを教えてくださいませんか。

特定非営利活動法人LEGARE04

年中から小学1年生という小さい子どもが対象ということで、スポーツの導入という部分ということで、これから先どんなスポーツをやるようになるのか分からないので、投げたり、バスケットボールのようについたりとか、簡単なボール運動をすることで、どんなスポーツにも繋がるようにと考えて、運動をしています。

菊本委員長

ありがとうございます。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。特定非営利活動法人LEGARE04さん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.7、S & Dさんの「みんなが主役！舞台に立ってみよう」事業です。S & Dさん、よろしく願いいたします。

※S & D：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の文化振興課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

大垣市では、「歴史と伝統が息づき、文化のかおり高いまち大垣」を基本理念に芸術文化事業を推進しています。

その中で、芸術文化活動を活性化させるため、市民やサークル等の芸術文化団体の活動発表機会の充実を図るとともに、事業後援などにより、活発で意欲的な活動を支援しています。また、質の高い芸術文化に触れる機会の充実を図るため、より多くの市民が芸術文化に主体的に関われるよう市民創作劇やアーティスト等によるワークショップ等の参加体験型事業を行っています。

助成金を受けることで、チラシ作成等を行い、市民が舞台公演に触れる企画を広く提供することが可能になると考えられます。また、過去2年間の実績があり、さらに充実した内容の事業実施を行える可能性があります。

本事業計画によると、年齢性別を問わず広く市民に開かれたミュージカルの普及事業であり、大垣市の芸術文化推進に貢献する公共性のある事業であると思われま

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、質問等がございましたらお願いいたします。私から1点お尋ねしますが、収支予算書の方で、第九の参加者80名で計画されていますが、80名という数字は達成できそうなのか、ハードルが高いのか、そのあたりはいかがでしょうか。

S & D

昨年50名ほどの参加をいただけたのですが、今年はさらにPRに力を入れて、市制100周年記念事業で開催されました大垣第九演奏会の参加者の方にもお声がけをして、参加していただきたいと考えています。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。S & Dさん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

ありがとうございました。以上で、「市民活動助成事業」の応募団体からのプレゼンテーションを終わります。引き続き、「市民提案事業」の応募団体からのプレゼンテーションに移りたいと存じますが、ここで休憩を取らせていただきます。ご用がお済みになりましたら、お席にお戻りいただきますよう、お願いいたします。委員の皆さまがそろい次第、再開させていただきます。

※休憩

菊本委員長

それでは、皆さまおそろいになりましたので、公開審議会を再開させていただきます。ここからは、「市民提案事業」の応募団体からのプレゼンテーションに移りたいと存じます。はじめに、資料No.8、サツキマスレズレクションさんの「サツキマスのふるさと大垣」事業です。サツキマスレズレクションさん、よろしくお願いいたします。

※サツキマスレズレクション：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の市民活動推進課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

昨年度の市制100周年記念事業・市民提案事業において、揖斐川に生息するサツキマスの生態の紹介や親子での稚魚の放流、揖斐川河川敷の清掃活動を通して市民協働で河川環境を守る意識を高めることができました。

今年度は、その事業を発展し、より多くの市民に事業をPRすることによる、サツキマスの保護活動を通じた自然環境保全への取り組みは、市民活動ならではの柔軟性を生かした新しい視点による事業です。

また、揖斐川流域の地域活動として続けていただくことで、大垣の新たな地域資源の魅力発信にもつながる有効な事業です。

今後もこの事業をきっかけに、子どもが環境保全への関心を持ち、発展的な学習ができるよう、活動を継続していただきたいと思います。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、質問等がございましたらお願いいたします。

新田委員

大変意義のあるご活動で、今後も継続されていくことを希望しますが、昨年の実績で何組の親子が参加されたのですか。また、参加されたお子さんのご感想を把握してみえたら、お聞かせいただきたいと思います。

サツキマスレズレクシオン

ご質問いただきましてありがとうございます。親子では、80名の方にご参加いただきました。また、運営のためのスタッフが30名参加して、100名を超える参加者で放流会を実施しました。参加された方の感想は、「ものすごく良かった」という感想をたくさんの方からいただいて、「ぜひ来年も開催いただきたい」とおっしゃっていただきました。

新田委員

ありがとうございます。今年はより大勢の参加が見込めそうですね。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。

それでは、私からも質問させていただきます。収支予算書を見ますと、サツキマスの放流に対する消耗品費がかかるということですが、会として事業を継続していくうえで、例えば学校と連携して環境学習を行うなど、今後の展望がありましたら教えてください。

サツキマスレズレクシオン

まず、サツキマスの発眼卵を幼保園に、小さな水槽を置かせていただいて、実際に育つ様子を見ていただきたいと思いますし、紙芝居を使って、子どもさんたちにサツキマスを知っていただく機会を作っていきたいと思っておりますが、現状はまだできていません。最終的には子どもさんたちに発眼卵を育てていただいて、春の放流もあるのですが、子どもさんたち自身が育てたサツキマスを放流するという事に持っていきたいと思います。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。サツキマスレズレクシオンさん、ありがとうございます。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.9、おむすび博プロジェクトさんの「おおがきクリエイターズパーク」事業です。おむすび博プロジェクトさん、よろしく願いいたします。

※おむすび博プロジェクト：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の市民活動推進課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

昨年度、ものづくりのまち大垣で初めてクリエイターによるテントマーケットを開催し、出店は129店舗、来場者は6,000人にも達している実績から、出店者、来場者への大垣の地域資源の魅力を広く発信することができる、大変有益な事業であります。

作り手の思いが詰まったクリエイターによるテントマーケットや、地元食材を使用した料理やお菓子などの販売のみならず、気軽にもものづくり体験ができるワークショップや大垣の地域資源をPRするためのミニクイズの企画を盛り込むことで、来場者の方へ大垣の魅力を効果的に発信でき、また、SNSを活用し、出店者や参加者が記事を掲載することで、大垣の魅力の発信者となっていただくことが期待される事業であります。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

それでは、私から1点ご質問させていただきます。大変意義深い事業だと認識しておりますが、今回応募団体が多く、率直に申し上げまして予算額を超えたご応募をいただいておりますので、収支予算書を見させていただいて、どこか削っていただける余地があるのか、あるいは委託金額が下がってしまうと、イベント自体を全く実施できないとお考えなのか、おそらく委託料のところはほとんど削ることはできないと思うので、印刷製本費のところ、比較的単価も高く設定されていますが、専門的な方に依頼されてこの金額なのだと思いますが、ご検討いただく余地はあるのかお聞かせください。

おむすび博プロジェクト

ありがとうございます。本事業を開催するにあたって、必要となるのはデザイン性というものだと考えています。様々なクリエイターが集まるなかで、

一つのマーケットを形成するにあたって、一体感が必要と考えますので、デザインはどうしても優先順位が上がってくると考えています。ご質問にありました削減できる余地があるのかということですが、決してないわけではないと考えています。ご指摘のとおり、印刷製本費におきましては、印刷費だけではなく、デザイン料が含まれていますので、単価的には高くなっていると思いますが、必要なものだと考えておりますので、制作者と一部抑えることができるか協議はしたいと思いますが、できればこの金額でお願いしたいと思います。可能性はゼロではないということはお伝えさせていただきます。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。おむすび博プロジェクトさん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.10、キッズワークエキスポ実行委員会さんの「キッズワークエキスポ in おおがき」事業です。キッズワークエキスポ実行委員会さん、よろしく願いいたします。

※キッズワークエキスポ実行委員会：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の市民活動推進課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

本事業は、“ものづくりのまち大垣”の企業を中心とした様々な職業体験ができ、子どもの視点に立ち楽しめる工夫が多くあることから、子どもたちの職業意識を高めることができる大変有益な事業です。

昨年の市制100周年記念事業・市民提案事業では、2日間で22ブースの企業参加、1,000人の参加者実績があり、また、市民活動団体特有の先駆性・柔軟性に優れ、地域の企業と連携し、子どもへ地域の魅力を伝えることができる事業です。今年度はブースをさらに増やし、大垣市の教育現場で先進的に取り組んでいる、英会話やプログラミングのブースを設置する取り組みもあり、話題性に優れたこの事業を通して、多くの子どもや子育て世代の親へ、大垣の魅力を

発信していただくことを期待します。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

高木委員

非常に取り組みとしては素晴らしいものだと感銘を受けているのですが、新しい体験で追加されるものや、さらに目玉になるものはおありなのでしょうか。

キッズワークエキスポ実行委員会

これから声かけをするので、まだ予定ではありますが、働くということにはスポーツ選手も含まれるかと思いますので、スポーツの団体にも声をかけながら、考えていきたいと思っています。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。

それでは私からも1点質問させていただきます。収支予算書に関連してですが、当日各企業さんがブースを出店されるにあたり、ご準備されるものは、企業さんに独自にお考えいただき、ご負担いただくのでしょうか。

キッズワークエキスポ実行委員会

その通りでございます。ボランティアでお願いしていただき、かかる費用はすべて出店者さまにご負担いただきます。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。キッズワークエキスポ実行委員会さん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.11、特定非営利活動法人クローバ西濃支部さんの女性の活躍支援事業「ウーマン起業・おおがきスタートアップ」事業です。特定非営利活動法人クローバ西濃支部さん、よろしくお願いいたします。

※特定非営利活動法人クローバ西濃支部：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の男女共同参画推進室より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

「大垣市第四次男女共同参画プラン」に位置付けた「大垣市女性の活躍推進計画」では、基本施策の一つに「女性の就業支援の推進」を位置付けており、本市の施策推進を図ることができる事業であるとともに、段階を踏まえた事業内容のため、起業を考え始めたばかりの方でも参加しやすい内容であり、「公益性」の視点で評価できます。

また、本市が課題としている、男女共同参画に関する活動を行う団体の掘り起こしや、民間企業との連携を図れることが期待でき、「課題解決性」の視点でも評価できます。

更に、申請団体が行政から数多く受託する女性活躍・子育て関連事業や、当該団体が定期的で開催する「再就職フェア」によるノウハウを十分にいかしながら発展させた事業内容であるとともに、将来的には、女性の起業により、大垣ならではの商品やサービスが生まれることも期待でき、「先駆性・専門性」や「大垣らしさ・話題性」でも評価できます。

事業内容、スケジュール、経費も適正であり、「実現可能性」の視点でも評価できます。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

高木委員

スキームとしてはかなり出来上がっているというのが第一印象ですが、大垣らしさをどうアピールするか、具体的にお聞かせいただけますか。

特定非営利活動法人クローバ西濃支部

今回の事業は、大垣市在住の方を募集内容に入れさせていただきます。また、大垣の資源などを使って、何かをしたいという女性はあると思うので、そういった人材を掘り起こして、先ほど発表のあったおおがきクリエイターズパークのような出店の場に出てみてはどうかとアドバイスしたり、私たちだけでは広がりも少ないと思うので、協力しながら実施していきたいと思っています。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。

それでは私からも質問させていただきます。昨年度、市民活動助成事業で実施されていますが、そのときの課題をどうふまえて、今回市民提案事業に申請されているか、そのあたりの課題認識と今回の事業にどのように生かされているかお聞かせください。もう1点ございまして、最後に発表の場を設けられています。発表の先にどのようなものを想定されているか、事業は単年度で終わりますが、こういった女性たちに対して、今後、伴走型の支援もお考えなのか、そのあたりの展望もお聞かせください。

特定非営利活動法人クローバ西濃支部

まず、過去2回の課題ですが、講座だけだったので、単発で終わることが多かったです。例えば、再就職に興味があるから、再就職の講座に参加する、起業に興味があれば、起業の講座に参加する女性が多かったのですが、全部を通して、参加することによって意識は変わると思います。1回よりも2回、2回よりも3回と回数を重ねて、色々な人と話をすることによって、意識は変わると思うので、今回は市民提案事業に応募させていただきました。何かやりたい女性に発表の場を設けるのは、発表のプロセスが重要です。自分ひとりの思いよがりの原稿を書いても、誰にも響きません。相手があって自分がやりたいことをやれると思っているので、人に何を求められているのか、どういうことをしていけばいいのか、多くの人に話を聞いてもらうために、発表の場を設けました。継続性があるのかと言われたら、あると思います。私自身これは、最初は助成金をもらって行う事業ですが、どんどん大きくしていったら、例えば企業の方が、良いアイデアだとコラボレーションが発生して、いきなりコラボレーションが発生するのではなくて、間にコーディネーターがいて、できると思っていますので、クローバがコーディネーターの役割をできればと思っています。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。特定非営利活動法人クローバ西濃支部さん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.12、多良歴史同好会さんの「明智光秀ゆかりの地で地域おこし」事業です。多良歴史同好会さん、よろしくをお願いいたします。

※多良歴史同好会：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の上石津地域事務所地域政策課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

多良歴史同好会が企画提案する「明智光秀ゆかりの地で地域おこし」は、2020年大河ドラマ「麒麟がくる」の放送決定を契機として上石津地域を広くPRすることが可能であり、交流人口や観光人口を増加させ、地域の活性化を図ることができる事業であります。

事業内容の「2回開催されます光秀関連講演会と多羅城候補地探索ツアー」については、歴史愛好家にとって魅力的な企画であり、独自性が認められるだけでなく、地域の自然を活かした魅力発信につながる企画内容であります。

事業の企画運営に向けて多良歴史同好会の会員は、郷土にゆかりのある歴史上の人物「明智光秀」等について調査研究に励まれており、こうした取り組みは観光案内ボランティアの育成をはじめ、郷土の歴史の学び場となっています。

こうした取り組みを継続させていくことにより、質の高い地域おこしを展開することが期待されます。

よってこの事業は妥当であると思われまます。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

私から1点ですが、観光ボランティアの育成とありますが、この観光ボランティアはどのように募集をされますか。

多良歴史同好会

すでに多良地区の中で、お城を中心としたPR活動を含め、歴史勉強をして、自分たちで来られた方を案内しようと勉強会を開催していますので、そこを中心に考えています。

菊本委員長

では、地元の方を中心におおむね20名くらい集まるだろうという見込みがすでにあるということでしょうか。

多良歴史同好会

人数はどうなるかはわかりませんが、その中の熱心な方に取り組みをお願いしたり、私自身も大垣の観光ボランティアに入っていますので、そのように展開していきたいと考えています。

新田委員

多羅城の候補地が5か所ほどあるということですが、その探索は専門的な方のご意見を伺うということは目的でなくて、一般の方が楽しんで探索できることに重きを置いているのでしょうか。

多良歴史同好会

多羅城につきましても、全ての地域で歴史が語られています。しかし、残念ながら文書が残っているものではなくて、言い伝えであります。先日、滋賀県立大学の中井教授という山城の権威の先生に来ていただきまして、5か所について、見ていただきました。その結果、山城があった候補地は、絞られていますが、まだ専門的な発掘調査はされていないので、今後の進展に委ねたいと思っています。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。多良歴史同行会さん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、資料No.13、ふるさとから教育を語る会さんの「大垣が生んだ偉人カルタ」の製作とカルタ遊び大会事業です。ふるさとから教育を語る会さん、よろしく願いいたします。

※ふるさとから教育を語る会：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の文化振興課より、意見をいただいていますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

大垣市では、「歴史と伝統が息づき、文化のかおり高いまち大垣」を基本理念に芸術文化事業を推進しています。

その中で、芸術文化活動を活性化させるため、市民やサークル等の芸術文化団体の活動発表機会の充実を図るとともに、事業後援などにより、活発で意欲的な活動を支援しています。

また、平成27年度より、市内全小中学校で「ふるさと大垣科」を実施し、郷土の歴史や、文化を学び、ふるさとに誇りや、愛着をもつ子どもの育成を図っています。

当該団体が助成を受けることで、幅広い世代が交流を図りながら、ふるさと大垣の歴史・文化の認識を持つことが期待されます。

本事業計画によると、年齢性別を問わず広く市民に開かれた事業であり、郷土を愛し、郷土の誇りを持ち、郷土の文化を高めることに貢献する公共性のある事業であると思われれます。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

新田委員

カルタを作って、小中学校や幼保園に配布されるということですが、使ってもらえる可能性はあるのでしょうか。すでにふるさと大垣科という教科書があるのに、あまり活用されていないような実態の中で、このカルタの活用の可能性というのはどうなのかと疑問に感じました。幼保園に配布するというのも、子どもたちの年齢が低すぎて、中学生にも配布するような内容で、幼保園で活用できるのかも疑問に感じました。むしろ、スケジュールで予定されている、カルタ遊びを年2、3回開催される、そういった活動を地道にされていて子どもたちに伝えていく方が、目的を達成できるのではと感じましたが、ご意見を聞かせていただきたいと思います。

ふるさとから教育を語る会

この事業が採択された折には、各地区センターで小中学生及び、おじいさん、おばあさん、お父さん、お母さんなどを呼び込んで、実施したいと考えています。ふるさと大垣を紹介し、いかに大垣で偉人が出たかを紹介して行きたいと思います。小学校には全学級に1組ずつ配布して、中学校は勉強で忙しいので、カルタ遊びはそんなにしないと思いますので、1組だけ配布して、ご用命に応じてさらに配布したいと考えています。幼保園につきましては、園長先生から、子どもたちは十分に字が読めるという話を聞きました。なので、幼保園にも配

布して、小さい時からこの内容を知ってもらいたいと希望しています。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では以上をもちましてプレゼンテーションを終了させていただきます。ふるさとから教育を語る会さん、ありがとうございました。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

続きまして、「学生提案事業」に移ります。資料No.14、岐阜県立大垣工業高等学校 電気科さんの「LED照明による大垣まつり盛り上げ隊～大垣まつりの軸のLED化および照明製作体験～」事業です。こちらの「学生提案事業」は、書類審査とさせていただきます。事務局から説明をお願いいたします。

※後藤市民活動推進課主査：事業計画書に基づき発表

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、協働先の市民活動推進課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

後藤市民活動推進課主査

昨年度の市制100周年記念事業・高校生提案事業として、大垣まつりの軸にゆらぎLED照明を取り付け、地域の方と協力しながら一緒に大垣まつりを盛り上げ、また、市民向けのゆらぎLEDの製作体験を実施し、大垣まつりのPRを行いました。

今年度はさらに大垣まつりを盛り上げるため、新たな軸のLED照明化を行うほか、市民向けの照明製作体験を行う企画内容は、大垣まつりの新しい情報発信方法として、学生らしい斬新な発想であります。

本事業は、高校生が自分たちの取り組みを地域社会に活かしていただく大変有意義な事業として大いに期待できます。

菊本委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

それでは、私から1点お伺いしますが、収支予算書の消耗品費としまして、材料費が50万円かかるということなのですが、高校生なのでこの金額で済むも

のなのか、専門業者の方にお問い合わせしたら、どれくらいかかるのか、もし分かりましたら教えてください。

國枝市民活動推進課主幹

軸にLEDでゆらぎを与えるということで、特別な基盤を作っているのですが、この基盤の設計は先生と学生で行っていますので、経費は大分抑えられていると思います。これを丸ごと業者にお問い合わせすると、その分上乘せされるので、かなり安価な金額ではないかと思います。

豊田かがやきライフ推進部長

補足しますと、もともと工業高校なので、授業の一環で材料を調達できるので、一般で買うよりも安価に調達できます。

菊本委員長

ありがとうございました。ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では、こちらの事業の質疑は以上とさせていただきます。それでは、「審議評価表」のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

菊本委員長

以上をもちまして、「大垣市市民活動助成事業」ならびに「大垣市市民提案事業」に応募された団体からのプレゼンテーションを終わります。ご参加いただきました団体の皆さまにおかれましては、熱意あふれるプレゼンテーションをありがとうございました。結果につきましては、事務局から後日通知させていただきますので、よろしくをお願いいたします。本日はありがとうございました。

菊本委員長

続きまして、大垣市まちづくり市民活動支援センターについて、事務局から報告をお願いいたします。

國枝市民活動推進課主幹

それでは、資料No.15「平成30年度大垣市まちづくり市民活動支援センターについて」をご覧ください。

大垣市まちづくり市民活動支援センターは、大垣市多目的交流イベントハウス内に設置しておりますが、主な業務といたしましては、市民活動育成支援のための貸館業務のほか、市民活動団体や事業の情報発信、NPO法人設立や団

体運営等に関する相談などのサポート業務を行っております。平成30年度の主な活動の実績でございますが、まず市民活動セミナーにつきましては、市民活動団体の活動に参考となるような講座を年4回実施しました。講座内容といたしましては、「地域貢献とビジネスの両立を学んでみませんか?」、「民間助成金の獲得&活用ノウハウ教えます!」、「リラックスさせるコミュニケーションツール!アイスブレイクを学んでみませんか?」、「元気ハツラツ市から考える大垣の街の活性化」という内容で講座を開催させていただきまして、100人弱くらいの人にご参加いただきました。

市民活動相談でございますが、年間で1,182件相談がございました。主な相談内容とその対応でございますが、団体運営については、事業内容、財務状況に基づきアドバイス。イベントに参加・協力していただける団体・講師を紹介してほしいという相談に対しては、活動内容、参加・協力条件を聞き、団体・講師を紹介させていただきました。事業のPR方法については、広報おおがき、生活情報誌、チラシ配布等、事業に合った効果的なPR方法を提案させていただきました。助成金については、市や民間団体の助成金を紹介させていただきました。ボランティア情報を知りたいというような相談に対しては、様々なボランティア活動を紹介させていただきました。最後に、活動場所を探しているという相談に対しては、イベントハウスや市内公共施設をご案内させていただきました。その他に事務代行としまして、市民活動団体が事業を実施する際の、参加者受付、チケット販売、問い合わせ対応等の業務を代行しました。昨年度は14件の受託がありまして、有料で中身によりまして、5,000円から事務代行を受託しています。ぜひ、団体の方はご活用いただければと思います。広報活動につきましては、元気ハツラツ市での支援センター及びボランティア活動のPR、メール配信、ホームページによる情報発信をさせていただきました。

多目的交流イベントハウスの利用状況でございますが、平成30年度は展示室と会議室の合計で28,559人の方にご利用いただきました。参考までに、平成29年度の利用状況が掲載されていますが、7.6%増ということで、たくさんの方にご利用いただきました。相談件数は、1,182件ということで、こちらは昨年度よりは若干減っています。来館者数は昨年度よりかなり増えまして、34,576人の方にご来館いただきました。会議室の利用者数との違いは、イベントなどで多数の人にご来館いただけるため、利用者数より多くなっています。説明は以上でございます。

菊本委員長

ただいま、まちづくり市民活動支援センターについて、ご説明をいただきましたが、これにつきまして、ご意見やご質問があればお願いいたします。

これをもちまして、公開審議を終了いたします。委員の皆さまはこの後総合評価審議を行いますので、このままお待ちいただきますようお願いいたします。

団体の皆さまと傍聴者の方には、ここで退出していただきます。ありがとうございました。

12時35分 終了

以上、会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

委員長 菊 本 舞

委 員 長 瀬 ちえ子